

[16頁の追加]

## 「信仰は聞くことによって始まる」

### —信仰体験の原点—

#### 神に聞く（神のことばを聞く）

- (1) 命令：預言者たちは、神の権威によって“聞け”と叫ぶ  
(アモス 3.1; エレミア 7.2; エゼキエル 36.4)。

敬虔なイスラエルは、日ごとの祈りで“聞く”ことを確認する（申命記 6.1）。イエスは群衆に“よく聞きなさい”（マルコ 4.3,9; ルカ 8.15）と念を押された。

ヘブライ語の“聞く”は、神のことばに注意深く耳を傾げるだけでなく、それに心を開き（使徒 16.14 参照）、それを実践し（マタイ 7.24-26 参照）、それに従うことまでも含んでいる。つまり、神のことばを聞く者は、信仰によってこれに従うことが求められる（ローマ 1.5; 10.14-16; 創世記 12.1-4 参照）。

- (2) 応答：神に聞くことを欲しない人間の悲劇—罪の根源

（申命記 19.19）。イエスのことばを聞くことが出来なかったユダヤ人の罪（ヨハネ 8.43,47）。

しかも、弟子の耳を開き（イザヤ 50.5; ヨブ 36.10）、従順の心を植え付けることが出来るのは神のみ（詩 40.7）。

だから天の御父は、命じられた“これに聞け”（マタイ 17.5）。

マリアの聞き方に倣う（ルカ 2.19,51）。また、マリアとわたしたちの幸せの源は、神のことばへの信仰（ルカ 1.45; 11.28）。